



梅雨の合間にさす光が紫陽花を照らし、けなげに懸命咲いているように感じます。6月も半ば過ぎ、たくさんの行事をこなし、一回りも二回りも大きくなった生徒が元気に生活しています。

ハケ岳野外体験教室 かつてないスタンツのパワー爆発！

5月10日（木）～12日（土）、一年生が楽しく体験教室に行ってきました。どのクラスの学級通信を見ても、一回り大きく成長したことが分かる素晴らしい行事になったようでした。全員で取り組んだスタンツの盛り上がりには教頭先生は、「未だかつて見たことがないすごいエネルギーだった！」と絶賛していました。廊下に張り出されたハケ岳新聞にも皆さんの思いがたくさん盛り込まれていますね。かけがえのない時間を共有したことが、感じられました。



行進最優秀 赤ブロック 総合優勝 応援最優秀 緑ブロック !!

今年度の体育祭もたくさんの保護者の皆様、地域の皆様、教育委員会の皆様にご覧いただき、盛会のうちに終えることができました。素晴らしい晴天に恵まれ、少々熱中症を心配しましたが、爽やかな気候であったことにも助けられ、頑張りが伝わる素晴らしい体育祭になりました。今年はそれぞれの競技の競い合いとは別に、市内で名高き素晴らしい行進をする学校と言われているので、その中でもブロック毎に競い合い、生徒会で【行進賞】を設定し、昼休みの後の応援合戦と座席での応援を総合的に評価した【応援賞】と分けて表彰しました。



31組佐藤さんのポスターを掲げ、【五色の熱き戦い 優勝の先に 笑顔の花が咲く】という12組山野井さんのスローガンのもと、どのカラーも正々堂々と思いきり競い合いました。



行進を楽しみに見に来てくださった平岩教育長は、「昨年以上に揃っていて、爽やかで素晴らしかったわ！」と声を掛けてくださり、午後の応援合戦を観てくださった中林教育委員には、「高倉中の生徒は素直で温かい、これが楽しみで午後観に来たのよ！」とわざわざ声を掛けてくださいました。また、無理を言って教育指導課の窪島課長や本校元職員には、ふれあい種目の玉入れに参加していただきました。私は玉がカゴに入らず苦戦しました。これがなかなか好評で、参加賞が足りないかもと役員さんがヒヤヒヤするほどの参加率でした。卒業生の皆さんもありがとうございました。応援の声も響き渡り、誰もが熱くなった体育祭、燃え尽きました。



PTA 総会 5.15【 輪 ～ みんなで手をつないで～ 】

今年度も年度初めのPTA 総会が無事終了致しました。ご協力ありがとうございました。役員さんをはじめ、委員を引き受けてくださった皆さんありがとうございます。声かけを積極的にしていただいたおかげで、昨年度以上に早く委員が決まり、くじ引きをしたところは少なかったと伺っています。

高倉中学校もだいぶ以前に市P連から抜けていますが、藤沢市と市内のPTAを担う皆さんで【ふじさわの子どもたちのためにつながる会】を組織として立ち上げました。(会費も入会退会もありません。)お互いに無理のない範囲で情報交換をし、ゆるく継続してつながる会です。保護者の皆様と教職員が生徒のためにできることを考えて、せっかくですから楽しみながら笑顔で活動していきましょう。様々なご意見をお寄せいただき、よりよい活動を目指して参りましょう。PTA 会長さんをはじめ、役員の皆様、委員の皆様、全保護者の皆様、よろしくお願い致します。

平和への願い胸に 修学の旅 あ～あ 終わっちゃった！！



修学旅行は、曇り、晴れ、雨をすべて味わう六月半ばには、爽やかな三日間でした。1日目の広島、平和記念公園・原爆ドーム・資料館見学と全員で「禎子の像」の前で歌った大地讃頌は素晴らしく、道行く人々の足を止めました。2日目は巖島神社をあとにして、京都班別行動を行いました。道路の反対側から「校長先生！清水寺はどこですか？」と違う方向へ歩いて行く班もあれば、建仁寺の天井絵にカメラを向ける姿も。どの班も着実に班別行動を実行することができました。ずいぶんたくさん歩いたはずなのに、最後は時間に間に合わない走る姿も。誠実に一生懸命な様子が光りました。京都は、日本語が聞き取れないくらい海外の観光客で埋め尽くされていました。バスも常に混雑している状況で移動も困難を極めました。それでもすき焼きをほおぼる姿、お土産を選ぶ様子、長後駅に到着するバスを降りる時には思わず「あ～あ、終わっちゃった！」とため息をつくほど満足した気持ちが現れていました。仲間と共に計画を立て、旅行会社やホテルの関係者の方々に支えられ、無事終わることができました。えらいぞ三年生！ぜひ、このチームワークを最後の部活動夏の大会に向けて発揮して欲しいと思います。



職場体験 事前訪問 → 体験 → 達成！

～地域の皆様、お世話になりました～

2年生は14日に職場体験に出掛けました。準備として電話かけ、事前訪問と社会に出てすぐに役立ちそうなことを直接経験させていただく機会でした。「初めてののおつかい」ではありませんが、すべてが初めての経験で緊張の連続だったのではないのでしょうか。

達成感ややりがいを今後の生き方や進路を決定する上で、考える手がかりにしてほしいです。人の立場が反対側から理解できることは大人になるために必要なこと。将来の自分を見つめる機会になりましたか。

